

## 行財政・一般

### マイナンバーカードの登録の必要性



山口 弘宣 議員

マイナンバー制度は、行政の効率化や国民の利便性を高め、公平・公正な社会を実現する社会基盤づくりのために必要な国策として実施されている。しかし、本市におけるカードの登録率は15%程度であり、いまだ市民に認知されているとは言い難い状況が続いている。このため、登録率上昇のための対策について、どのような見解なのか尋ねる。

**答** マイナンバーカードの普及策については、カード申請時に必要となる顔写真の無料撮影サービスをこれまでに3回実施し、好評であったため、今後も引き続き計画したい。また、市ホームページには、スマートフォンなどによる申請方法を掲載しているほか、ケーブルテレビで番組を放映していただくなど普及活動に努めてきた。平成30年度は、本腰を入れて、さらなる普及活動に努めたい。

## 行財政・一般

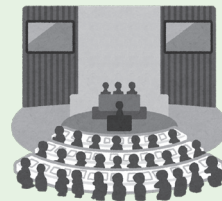
### 審議会等の委員の任命



伊川 京子 議員

本市には、現在45の審議会や委員会等があり、その数は年々増えている。委員の任命については、各担当課が団体等へ推薦依頼をされていると思うが、同じ人が多数の審議会の委員に任命され、負担がかかり過ぎている状況は問題ではないか。他市を参考に、審議会等の設置や委員の選任に関する基本方針や要綱を定めるかどうか。

**答** 一人の方が、多くの審議会等の委員にいられているという現状は把握しており、負担をかけていることは課題だと思っている。市としても、審議会等を活用して、よりよい政策を行いたいと思っているため、議員の提案についてもしっかり検討して前に進めたい。



## 行財政・一般

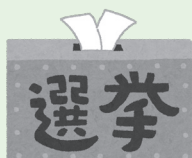
### 選挙速報のやり方



大崎 敏明 議員

2月4日に投開票された県知事及び県議会議員補欠選挙は、県下のほとんどの自治体の投票率が悪かったにもかかわらず、本市は大変良かった。しかし、速報が遅れたことにより、市民からたくさんの苦情がケーブルテレビに寄せられた。今後、発表時刻の厳守や発表回数を増やすことはできないか。

**答** 今回の選挙の速報に遅れが生じた原因は、開票作業に遅れが生じたためである。次回の選挙からは、観覧される市民の方などにもわかりやすいよう、場内掲示回数を増やすなどの改善に努めたい。



## 行財政・一般

### 陸上自衛隊竹松駐屯地



村上 秀明 議員

自衛隊三部隊の隊員数と本市への経済波及効果はどのくらいか。また、竹松駐屯地のホーク部隊の一部が移転するとの話を聞かすが、仮に移転となった場合、本市の経済や財政に及ぼす影響はどのくらいか。市においては、積極的な情報収集に努め、迅速に対応してほしい。

**答** 自衛隊による経済波及効果は、詳細なデータはないが、以前の新聞記事や他の基地の効果額からすると、年間300億円から400億円程度になると思われる。また、移転した場合の影響については、減員規模によっては、大きな経済的影響を受けるとしている。部隊再編等の正確な情報をしっかり収集することももちろんだが、隊員の減少は市民の減少となるため、そのようなことにならないよう要望を続けたい。